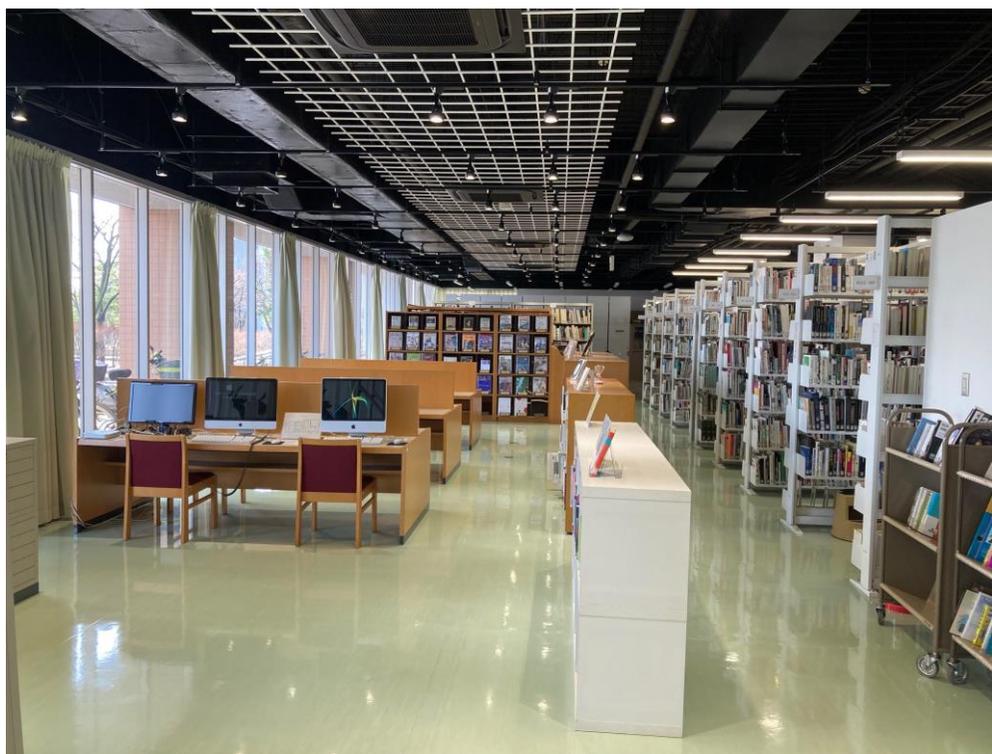


# IAMAS 図書館便り

IAMAS [イアマス] とは、情報科学芸術大学院大学の英語表記の頭文字を取った略称です。



特集

2021年度の本棚から

●図書館活用術（2）

# 特集 2021年度の本棚から

今回は、2021年度に新しく図書館に受け入れた図書から、何冊か紹介させていただきます。「こんな本もあるんだ!？」と興味をもって覗いてもらえたら嬉しいです。

## ピーター・スコット・モーガン『ネオ・ヒューマン 究極の自由を得る未来』（東洋経済新報社、2021年）

本図書館の先々代館長でもある小林昌廣教授は、長年「今週の一冊」と題して幅広いテーマのブックトークを開催していらっしゃいます（現在はYouTubeにて配信中 [https://www.youtube.com/channel/UCxbxOrR3ygEnPc9WEE594\\_A/videos](https://www.youtube.com/channel/UCxbxOrR3ygEnPc9WEE594_A/videos)）。この『ネオ・ヒューマン』は6月27日の第310回で紹介されました。

難病ALSに冒され余命2年を宣告された著者は、「人類初のAIと融合したサイボーグ」として生きる道を選びます。死病を「研究を進めるための機会」とみなし、インテルなどの大企業も巻き込んで、自らの運命ばかりか「人間」の定義すら変えようとする、壮絶なまでのポジティブさ。余命宣告から4年を過ぎた現在も、彼は活発な活動を続けています。



東洋経済新報社/2021年

## 『岐阜のトリセツ』（昭文社、2021年）

IAMASの方々は日本・世界のさまざまなおところから、岐阜・大垣の地にやって来たことと思います。講義・研究・製作で多忙の日々でしょうが、せっかく縁あっていらっしゃるのですから、コロナ対策をしっかりとした後で、大学院の近隣を訪れてみるのはいかがでしょうか。

『岐阜のトリセツ』は、単なる旅行ガイドにとどまらず、岐阜県の地理、歴史、産業、交通などをコンパクトに解説、見どころを紹介しています。写真・図版も多いので、あるいは本を眺めて感染の心配をせず行った気分を味わう、というの手かも。



昭文社/2021年

## 山岸明彦・高井研『対論！生命誕生の謎』（集英社インターナショナル、2019年）

12月17～19日に開催された岐阜おおがきピエンナーレ2021国際シンポジウム「LIF--E!？」では、生命/ライフ、生物/バイオについて、化学・哲学・芸術など様々な観点からの発表、意見交換がありました（学内者は館内の利用者端末で録画を視聴できます）。図書館でも、ピエンナーレのディレクターを務められたカストロ准教授のご意見をもとに「バイオアート」に関する図書を収集しました。洋書中心の歯ごたえのあるラインナップの中で、比較的気軽に手に取ることができる一冊。ピエンナーレでも登壇された山岸明彦・東京薬科大学名誉教授の対談を収めたもので、生命の起源や進化、地球外生命探査について論じられています。



集英社インターナショナル  
/2019年

## 『ライゾマティクス\_マルチプレックス』(フィルムアート社, 2021年)

ライゾマティクス (rhizomatiks) は、表現者・研究者の両方とコラボレーションしつつ、人間とテクノロジーの関係を探求する「クリエイティブ集団」。中心となって活躍している真鍋大度氏や石橋素氏はIAMASの卒業生です (IAMASウェブサイト) に真鍋氏へのインタビューが掲載されています。 <https://www.iamas.ac.jp/interview/005-2/>。

本書は設立15周年を迎えるライゾマティクスが美術館で初開催した大規模個展の図録です。設立以来の作品や真鍋氏・石橋氏へのインタビューなどを掲載。ライゾマティクスの成立を語るくだりでは、アカデミー時代のIAMASも少しだけ登場しています。



フィルムアート社/2021年

## ニール・スティーヴンソン『スノウ・クラッシュ』(上下巻, 早川書房, 2022年)

1992年初刊 (邦訳2001年) のSF小説ですが、近年脚光を浴びる「メタバース」の語源 (作中では「メタヴァース」と表記) となった作品として注目され再版となったものです。フリーランスのハッカー (兼ピザ配達人・兼最強の剣士) である主人公ヒロが、仮想世界と現実世界の両方で流行するドラッグ「スノウ・クラッシュ」をめぐる事件を追うコミカルな大活劇。1980年代半ばからSF小説や映画を中心に広く影響を及ぼした「サイバーパンク」の最後期、あるいは「ポストサイバーパンク」に位置づけられる作品です。

著者のニール・スティーヴンソンには、他にもナノテクを用いた3Dプリンタの利用が日常化した世界を描く『ダイヤモンド・エイジ』や、暗号の発達史とともに物語が展開する『クリプトノミコン』などの作品があります。



早川書房/2022年

### ◆利用案内

■開館時間 月-木 10:15-19:00 / 金 11:15-20:00

■休館日 土曜日・日曜日・祝日、年末年始、

臨時休館日 (蔵書点検など)

■貸出

学生 20冊・3週間以内

卒業生 5冊 (図書のみ)・2週間以内 (コロナ対策中は休止)

学者者 2冊 (図書のみ)・2週間以内 (コロナ対策中は休止)



# 図書館活用術（2）

司書の渡辺です。いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。

図書館は、資料（図書、雑誌、DVDなどをまとめて「資料」と呼んでいます）をその主題によって分類し、本棚に並べています。国内の多くの図書館ではNDC（日本十進分類法）とよばれる分類法を採用しているため、はじめて訪れる図書館であっても、関連する本はおおよそ同じ分類の本棚に並んでいるので、NDCを覚えておくとお自分の興味・関心のあるジャンルの本を容易に探すことができるようになっています。

NDCでは、主な主題は3桁の数字で分類を表すようになっています。たとえば、「9 1 3」であれば、右のような意味ですね。左の桁が大きな主題で、「0総記」「1哲学・宗教」「2歴史・地理」「3社会科学」「4自然科学」「5技術」「6産業」「7芸術」「8言語」「9文学」というふうに、人の知全体をカバーする（ことを目指した）区分がなされています。桁が右に下るほど詳細な区分けになっています。図では3桁ですが、日本文学の小説というだけでは大雑把で、近代の日本文学の小説、といったようにさらに詳しく分類するときは、9 1 3の後にピリオドを打ち、近代を表わす「6」を使って、「9 1 3. 6」とします。このように細分化された区分のいずれかに本は分類されるということになります。

しかし、資料の主題は一つとは限らず、中には複数の主題を扱っているものも少なくありません。そのため、1冊の本に複数の分類番号をつけることもあります。一方、1冊の本を置くことができる場所は、当然1か所しかありません。したがって同じ本でも図書館によって違う分類の本棚に並んでいるということもありがたうかもしれません。

また、NDCにとらわれずに、テーマごとにコーナーをつくっている図書館もあります（それによって図書館の特色を強くアピールするという効果を狙うことも）。IAMAS図書館では、プロジェクトに関する図書や、コンピュータに関連する本はそれぞれのコーナーにまとめています。コンピュータコーナーの本は、0からはじまる情報科学、5からはじまる技術、7からはじまる芸術など、NDCに従うといくつもの本棚に分かれてしまうところを1つのコーナーにまとめることで、利用しやすくしています。

1つの主題のもと、さまざまなタイトルの本や多くの著者による本が1か所に並べられているのが図書館の特徴です。図書館に来てもし時間の余裕があれば、目的の本だけでなく、その本が並べられている本棚もついでに眺めて（ブラウジング）みてください。Webサイトを閲覧するときのブラウザ（browser）と同じくブラウズ（browse）が元になった言葉です。ブラウジングすることで、それまで思い浮かばなかったキーワードを用いたタイトルの本があることに気づくかもしれません。そしてさらに時間があれば、いつもの本棚とは異なったジャンルの本棚も見れば、新たな発見があるかもしれません。

9	1	3
∴	∴	∴
文学	日本	小説